

I 平成 27 年度事業報告

1 概要

(1) 総括事項

ア 青森港では、埠頭の円滑な利用と利便性向上のため、構内の動線整備 2 期工事を実施いたしました。

イ 八戸港では、駐車場の舗装及び排水溝が経年劣化により損傷が著しいため、当該箇所の修繕工事を実施いたしました。

ウ 固定資産の取得では、青森港において、駐車場等整備工事を平成26年度から引き続き実施し、旧ターミナルビル跡地の舗装工及び消雪装置工を実施したほか、第2バース第2防衝装置の受衝板劣化が著しいため、取替設置工事を実施いたしました。また、八戸港において、平成29年 4月からの供用開始を目指してフェリー埠頭第2バース整備事業に着手し、県有施設の土地及び岸壁等を取得いたしました。

なお、八戸港第2バース整備資金の一部として、八戸港利用船会社である川崎近海汽船(株)から埠頭施設利用保証金として、2億円を供出していただきました。

エ 当該年度の経営状況につきまして、当期の一般正味財産増減額は、1,399,666円の減額計上となりました。当初予算では、67,780千円の減額計上していただきましたので当初予算に対し66,380千円の増益改善となりました。この主な要因としては、経常収益の雑収益で青森港の第2バースき損事故復旧費用の徴収及び消費税の還付により 8,471千円が増収となったこと。また、経常費用で青森港・八戸港の両港で修繕費・委託費等の入札残額及び内容精査等により執行額が減少したことなどから、65,515千円が減額になったことによるものです。

(2) 港別事項

ア 青森港

栈橋等賃貸料は、当該年度は283,426,723円の収入となりました。

利用状況は、1日当り青森～函館16便の運航となっており、利用船会社、就航船舶及び航送実績は次表のとおりです。

イ 八戸港

栈橋等賃貸料は、当該年度は147,575,128円の収入となりました。

利用状況は、1日当り八戸～苫小牧4便の運航となっており、利用船会社、就航船舶及び航送実績は次表のとおりです。

青 森 港

船会社名	平成 26 年度		平成 27 年度		備 考
	就 航 船 舶		就 航 船 舶		
津軽海峡フェリー(株)	青森～函館		青森～函館		就航率 96.1%
	えさん2000	2,367トン	えさん2000	2,367トン	
	びなす	7,198トン	びなす	7,198トン	
	ブルードルフィン	7,003トン	ブルードルフィン	7,003トン	
	びるご (4/15まで運航)	6,706トン	ブルーマーメイド	8,820トン	
	ブルーマーメイド (4/16から運航)	8,820トン			
北日本海運(株)	青森～函館		青森～函館		96.7%
	あさかぜ5号	1,958トン	あさかぜ5号	1,958トン	
	あさかぜ21	2,048トン	あさかぜ21	2,048トン	
共栄運輸(株)	青森～函館		青森～函館		95.8%
	はやぶさ	2,949トン	はやぶさ	2,949トン	
	3号はやぶさ	2,107トン	3号はやぶさ	2,107トン	
就 航 船 舶 数	合 計	9隻	合 計	8隻	
年 間 接 岸 総 ト ン 数	24,405,665トン		24,349,674トン		前年度比 99.8%
航 送 実 績 〔青森～函館〕	トラック	253,310台	トラック	243,992台	前年度比 100.7%
	乗用車	98,312台	乗用車	110,052台	
	バ ス	658台	バ ス	733台	
	計	352,280台	計	354,777台	
	旅 客	554,783人	旅 客	558,446人	前年度比 100.7%

八戸港

船会社名	年 度	平成 26 年度	平成 27 年度	備 考
		就 航 船 舶	就 航 船 舶	
川崎近海汽船(株)	八戸～苫小牧			就航率 97.1%
	シルバークイーン	7,005トン	シルバークイーン 7,005トン	
	べにりあ	6,558トン	べにりあ 6,558トン	
	シルバープリンセス	10,536トン	シルバープリンセス 10,536トン	
	シルバーエイト	9,483トン	シルバーエイト 9,483トン	
就 航 船 舶 数	合 計	4隻	合 計 4隻	
年間接岸総トン数		11,842,989トン	11,796,573トン	前年度比 99.6%
航 送 実 績 〔 八戸～苫小牧 〕	トラック	151,676台	トラック 156,947台	前年度比 103.9%
	乗用車	61,257台	乗用車 64,388台	
	バ ス	732台	バ ス 673台	
	計	213,665台	計 222,008台	
	旅 客	336,337人	旅 客 350,015人	前年度比 104.1%